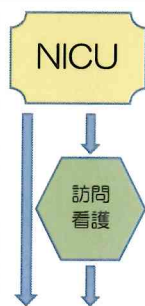
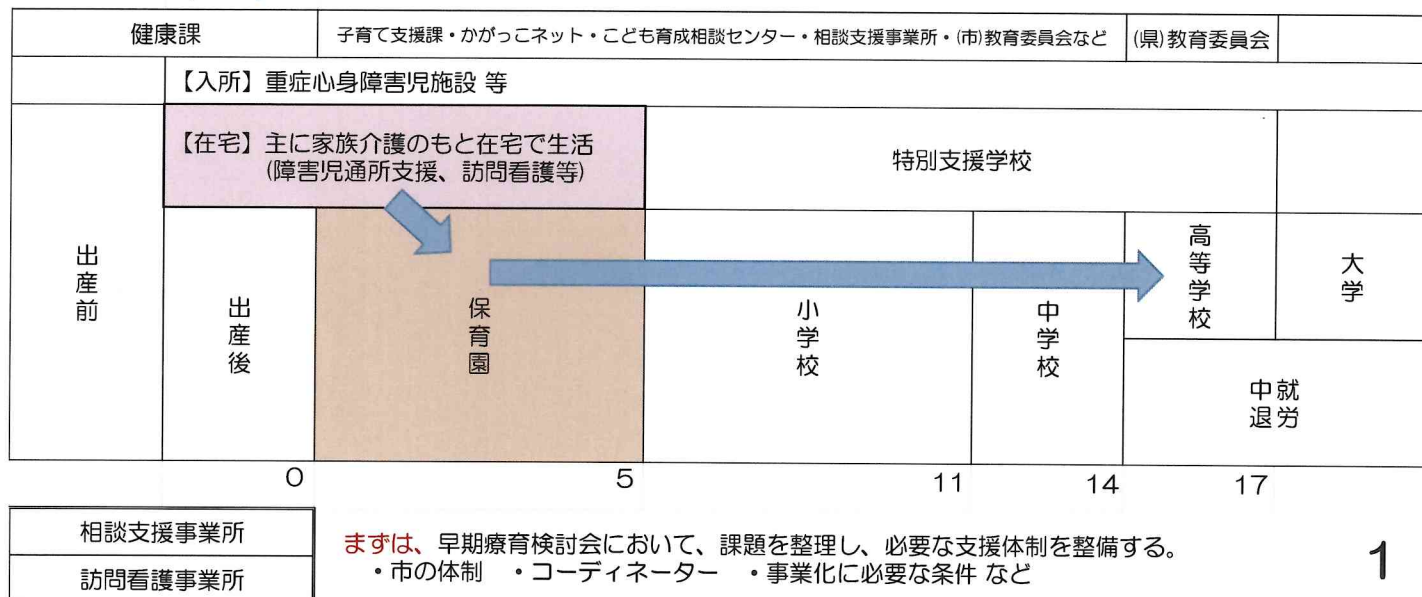


健康福祉審議会分科会（こども分科会）
資料 2 別冊

医療的ケアが必要な児童への支援検討



- ◎ 同年代の子どもたちと同じように保育園に通いたい。
(課題等)
- 1 保育園で、医療的ケアが必要なため、家族が保育園に出向き、医療行為を行っている。
→ 家族の負担が大きい。
 - 2 看護師は、家族に代わって医療を行うことができる。
→ 保育園に看護師の配置があっても、医療行為を期待できない(※保育士としての配置)
→ 保育園で訪問看護を利用した場合、医療保険の適用外となる。
 - 3 在宅生活を継続するために必要な支援は、訪問看護だけでなく、成長とともに変化する。
→ コーディネータ不在(専門性のある職員が主となり、チーム支援が必要)
- NICUから市(健康課)につながらない事例がある。
→ 家族が子の支援を抱え込んでしまう?



医療的ケア児支援事業について

医療的ケア(※)を必要とする児童が在籍する保育園等に看護師等を派遣することにより、保育園等での生活を安心して送ることができるよう支援する。

※ 吸たん、導尿など家族ができる行為

- 【対象】 市内に住所を有する者
- 【内容】 指定訪問看護事業者に委託して実施
- 【場所】 通常通う市内の保育園等
- 【申請】 主治医が作成した指示書を添えて申請
- 【利用】 原則として、2回以内/週 無料
ただし、訪問看護指示書、衛生材料は利用者負担。
- 【委託料】 訪問看護療養費に係る指定訪問看護の費用の額の算定方法による

「かがにこにこパーク」について

1 かがにこにこパークの概要について

【特徴】

- 市内初の屋内児童遊戯施設
- 市の中心部にある中央公園内に位置し、周囲には屋外遊具設備等のある広大な芝生広場をはじめ、スポーツ施設、研修・宿泊施設、文化施設等が立地
- 旧中央公園体育館を耐震化・大規模改修及び遊具の設置を行い屋内児童遊戯施設へ機能転換
- 小学生までの児童がエリア毎に安全に安心して遊べる
- 屋内児童遊戯施設としては、**日本海側最大級の面積を誇る大型ネット遊具を配置**
- 中央公園内芝生広場の**屋外遊具設備を平成28年度から、順次、整備・リニューアルし、屋内外一体的に遊べるコンセプト**

1

「にこにこフィールド」の様子



「かがにこにこパーク」について

2 利用状況について

(1) 来場者数等の推移（平成30年12月9日現在）

■「かがにこにこパーク」来場者等に関するデータ

区分	月日等	来場者数	営業日	摘要
オープン初日	4月 8日（日）	1, 145人	初日	
1万人達成	4月29日（日）	10, 329人	22日目	昭和の日
1日の最高来場者数	5月 4日（金）	2, 066人	27日目	みどりの日
2万人達成	5月 8日（火）	20, 121人	31日目	
3万人達成	6月 3日（日）	30, 356人	57日目	
4万人達成	7月 1日（日）	40, 440人	85日目	
5万人達成	8月 5日（日）	50, 371人	120日目	
6万人達成	8月25日（土）	60, 013人	140日目	
7万人達成	9月22日（土）	70, 234人	168日目	
8万人達成	10月26日（金）	80, 036人	201日目	
9万人達成	12月 2日（日）	90, 360人		
12/9現在の来場者数	12月 9日（日）	91, 501人	244日目	3

「九万人達成セレモニー」の様子



「かがにこにこパーク」について

2 利用状況について

(2) 来場者数の内訳（平成30年12月9日現在）

■利用者集計 総括表（人数） 単位：人

12/9 現在

区分	大人	子ども 小計	子ども (小学生)	幼児 (1歳～6歳)	未満児 (1歳未満)	計
市内	19,889	24,893	8,860	14,297	1,736	44,782
市外	21,851	24,868	8,588	14,696	1,584	46,719
計	41,740	49,761	17,448	28,993	3,320	91,501

◆利用者集計 総括表（割合） 単位：%

区分	大人	子ども 小計	子ども (小学生)	幼児 (1歳～6歳)	未満児 (1歳未満)	計
市内	44.4	55.6	35.6	57.4	7.0	48.9
市外	46.8	53.2	34.5	59.1	6.4	51.1
計	45.6	54.4	35.1	58.3	6.7	100.0

5

「かがにこにこパーク」について

4 臨時休業について



■施設メンテナンスのための

【本年度の休業日（4日間）】

10月 9日（火） 11月26日（月）

12月25日（火） 2月12日（火）

■施設メンテナンスのための

【来年度の休業日】

毎月1回を検討（12回／年）

※この他、利用状況に応じて検討していく。

子ども未来基金の活用実績について

募集概要

募集期間	平成30年7月2日(月)～平成30年8月31日(金)
対象事業	子どもの貧困対策として、「教育」、「生活」、「就労」、「経済」の視点から支援を行う次のいずれかの事業 ①食事を提供する事業 ②生活支援事業 ③学習支援事業 ④キャリア形成(職場体験、社会体験)事業 ⑤その他、子どもの貧困対策として支援を行う事業
補助金額	A. 平成30年度中に新規に事業を開設する団体…最大15万円(①) ①開設補助(上限15万円) 建物の改修等に係る費用、備品等購入費、チラシ等作成費など事業の立上げ時に必要な経費の4分の3以内の額
	B. 平成29年度以前に事業を開始した団体…最大15万円(②+③) ②備品等購入補助(上限10万円) 事業の継続に必要な不可欠な備品等の購入費の4分の3以内の額 ③運営補助(上限5万円) 食材費、教材費、ボランティア保険料、会場使用料など運営に必要な経費から利用料金等の収入を除いた額
対象事業者	加賀市内に本拠地のある法人または団体

1

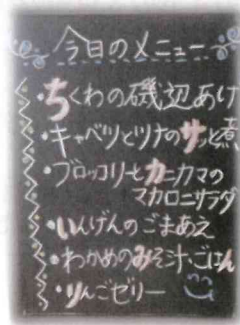
子ども未来基金の活用実績について

募集結果

団体名	NPO法人かもママ	おてらでごはん実行委員会
事業名	コミュニティ食堂(こども食堂) 「まんぶく食堂」	コミュニティ食堂(こども食堂) 「おてらでごはん」
事業内容	・食事の提供 ・夏季休暇中の宿題支援とランチの提供 ・地域住民同士の交流を図る場の提供 ・食生活の見直し、食文化の伝承の場 ・小規模多機能ハウスとの連携	地域の子育て中の親子や孤食のお年寄など幅広く誰でも気軽に安価で利用できるコミュニティ食堂を開催する。
事業開始日	平成29年9月21日	平成29年10月21日
開催日時	毎月第3木曜日 17:30～20:00 夏休みの水曜日 11:00～13:00	毎月28日 17:30～19:30
開催場所	親子ほっとステーション(旧南郷保育園) 小規模多機能ハウスさくみ	法圓寺(山中温泉上原町)
補助金額	50,000円 (運営補助)	150,000円 (備品等購入補助、運営補助)

5

2



1. 調査対象

小学生以下の子どもを養育する市内の保護者
 (同一世帯に複数の児童がいる場合は、最年少の児童を対象児童として抽出)

対象者	対象児童数	配布・回収方法	<参考> H25回収率
未就園児童等保護者	5 1 4 人	郵送配布・郵送回収	4 4 %
就園児童保護者	1, 5 6 4 人	保育園等を通じて配布・回収	8 8 %
小学生児童保護者	1, 5 3 4 人	小学校を通じて配布・回収	9 2 %

2. 調査項目等

調査の中で、保育・教育や子育て支援の現状やニーズを把握する。

種別	就学前児童用	小学生児童用
調査項目数	1 1 項目	8 項目
設問数	5 9 問	3 1 問

1

子ども・子育て支援事業計画（ニーズ調査）について

3. 配布・回収までのスケジュール

日付	内容等	摘要
11月14日	第2回子ども・子育て会議【こども分科会】	調査概要の説明、調査票（案）の意見聴取
11月30日	校長研修会	説明及び依頼
12月4日	社会福祉法人立保育園連合会議	説明及び依頼
12月12日	第3回子ども・子育て会議【こども分科会】	調査票（最終版）・調査概要等の報告
12月13日	公立保育園長会	説明及び依頼
12月17日	調査票の配布【市⇒各施設】	小学校、保育園・認定こども園
12月19日	未就園児の保護者への郵送	未就園児
12月21日	各施設から保護者への配布【12月17日～12月21日】	小学校終業日【(冬休み)12月22日～1月7日】
1月8日	調査票の提出締切【保護者⇒各施設】	小学校、保育園・認定こども園、未就園児
1月11日	調査票の回収【各施設⇒市】	市
1月15日	調査票の随時回収（1月15日～随時）【各施設⇒市】	市

2

